

リカリ口通信5月号



保育ルームリカリ口

TEL03 (6913) 5048

晴れ渡った青い空に、吹きぬける爽やかな風が気持ち良い季節となりました。新入園児さんたちは、あっという間に園での生活に慣れ、涙や戸惑う姿が見られていた子どもたちも笑顔で過ごせるようになってきました。天気の良い日は、散歩に出かけて虫や草花探しをしたり、春の風や新緑を感じたり、思いきり体を動かしながら自然に触れたいして楽しんでいます。大好きな戸外遊びで体も心ものびのび、元気いっぱいな姿を見せてくれています。これからも一人一人の思いに寄り添い、好きな遊びや心地良い場所を一緒に見つけていきながら、子どもたちが安心して園生活を過ごせるようにしていきたいと思ひます。

今月の目標

戸外活動で春の草花に触れて散策を楽しむ



今月の予定

- ☆ 洪水時等避難確保訓練 5月13日
- ☆ 避難訓練 5月16日
- ☆ 身体測定 5月20日

園では、遊んだ後やお昼ご飯の前、トイレの後など、活動の区切りごとに必ずうがい・手洗いをして習慣づけています。おうちでも、食事前や動物を触った後など声を掛けながら一緒にやってみてくださいね。

【手の洗い方】

1. せっけんを泡立てる
2. 手のひら⇒手の甲⇒指の間⇒指先⇒手首 の順に洗う
3. 水で丁寧に洗い流し、きれいなタオルで拭く



大空を悠然と泳ぐ鯉のぼりの姿は、「健やかな成長と立身出世を願う」という意味があるそうです。清流ではなく、沼や池のような過酷な場所でも生きられる、とても丈夫な魚であることから、鯉を飾るようになったともいわれています。最初に鯉のぼりが登場したのは江戸時代。当時は「黒い真鯉」1匹だけでした。現在のよう色とりどりの鯉のぼりが飾られるようになったのは、東京オリンピックで五輪マークからヒントを得た職人が、カラフルな鯉のぼりをつくったのが始まりとのこと。鯉のぼりにオリンピックが関連していたというのはびっくりですね。[文：西澤]

